高文研
東京都千代田区猿楽町２－１－８
FAX０３－３２９５－３４１７
www.koubunken.co.jp
E-mail=gyoumu@koubunken.co.jp
電話０３－３２９５－３４１５

返品条件付

米軍再編問題について、各メディアからの問い合わせが相次いでいます。

普天間は動くのか!?

沖縄に米海兵隊は必要なのか!?

会社創立以来40年、一貫して沖縄の問題に取り組んできた高文研が沖縄からの視線で訴えます！

米軍のグアム統合計画 沖縄の海兵隊はグアムへ行く

吉田 健正著 本体１２００円 ■四六判・１６０頁 2010年発行 978-4-87498-436-9

米軍のグアム統合計画」とは何か？日米両政府で進める計画の重要なポイントを伝える！

米軍基地の現場から

沖縄タイムス社、神奈川新聞社、長崎新聞社＝合同企画 本体１７００円 978-4-87498-454-3 ■四六判・２２４頁 2011年発行

日米安保改定から50年、米軍基地と地域はどのような関係性を築いてきたのか―。軍事同盟のあり方をいまここに全国に問いかける！

検証「地位協定」日米不平等の源流

琉球新報社・地位協定取材班 本体１８００円 978-4-87498-334-8 ■四六判・２８８頁 2004年発行

入手した外務省機密文書をもとにして、日本における米軍の行動、基地使用、米兵犯罪の取り扱い…等の実態を検証、米軍側に身を寄せ地位協定の拡大解釈で対応する外務省の「対米従属」の源流を突き止めた問題作

外務省機密文書 日米地位協定の考え方 増補版

琉球新報社編 本体３０００円 978-4-87498-334-8 ■A5判・２２６頁 2004年発行

対米追随の日本外交の本質を知り、基地問題を考えるための「一級資料」

「軍事植民地」沖縄

日本本土との〈温度差〉の正体 吉田 健正著 ■四六判・２６４頁 2007年発行 本体１２００円 978-4-87498-385-0

今なおアメとムチの使い分けで植民地状態を保持し続けようとするこの国の政治に対して渾身の異議を申し立てる！

「従属」から「自立」へ 日米安保を変える

前田 哲男著 本体１３００円 ■四六判・１７６頁 2009年発行 978-4-87498-422-2

長すぎた従属関係をどこから、どう変えてゆくのか、その道筋を具体的に提言する！

沖縄「自立」への道を求めて

宮里政玄・新崎盛暉・我部政明 他＝編著 本体１７００円 978-4-87498-425-3 ■四六判・２４０頁 2009年発行

沖縄にとって“基地”とは何なのか！？基地問題・経済・環境問題・地方自治の著名な研究者たちが、“基地なき沖縄”への道筋を、具体的な事実をもとに指し示す！

シマが揺れる

沖縄・海辺のムラの物語 浦島悦子／石川真生 ■四六判・２４０頁 2006年発行 本体１８００円 978-4-87498-373-7

サンゴ礁に囲まれた静かなムラに突然、降って湧いた基地問題。辺野古のヘリ基地を巡る海辺の人々を追う。

沖縄は基地を拒絶する

沖縄33人のプロテスト 高文研編 ■四六判・２２４頁 2005年発行 本体１８００円 978-4-87498-356-0

六〇年にも及んだ基地の重圧――。この上に、何をさらに耐え忍べというのか！芥川賞作家・大城立裕、沖縄大学前学長・新崎盛暉、元読谷村長・山内徳信、歌手喜納昌吉、詩人の高良 勉氏ら、33人の沖縄人が伝える！

岩国に吹いた風

米軍再編・市民とともにたたかう 井原 勝介著 ■四六判・２６４頁 2009年発行 本体１８００円 978-4-87498-431-4

戦闘機が突然やってくる揺れる基地のまち岩国。アメリカに物言えぬ政府は、補助金で市を翻弄し、屈服させる―

貴店印

（ご担当者　　様）

沖縄の海兵隊はグアムへ行く 本体１２００円	冊	日米不平等の源流 本体１８００円	冊	冊
米軍基地の現場から 本体１７００円	冊	日米地位協定の考え方 本体３０００円	冊	冊
「軍事植民地」沖縄 本体１９００円	冊	日米安保を変える 本体１３００円	冊	冊
沖縄「自立」への道を求めて 本体１７００円	冊	シマが揺れる 本体１８００円	冊	沖縄は基地を拒絶する 本体１５００円

高文研 FAX 03-3295-3417